

# 大会進行の流れ

テニスは個人スポーツなので、一人一人の試合時間や試合をするコートもバラバラです。受付時間や試合開始が遅れると罰則があり、場合によっては棄権になってしまいます。試合のルールを理解しておくことは言うまでもありませんが、大会の進行についても確認しておきましょう。

以下に基本的なことをまとめましたので各自がしっかりと読み、わからないことは事前に顧問の先生やコーチに聞き、しっかりと理解しておきましょう。

## 試合の一週間前

一週間前にホームページ上に「ドロー（対戦表）」「受付時間」「諸注意」などがアップされます。ドロー（対戦表）で自分の名前を見つけたら、

- ブロック名・番号（例：Bブロックの3番）
- 受付終了時刻

を確認しましょう。

自分のブロック名・番号が言えないと本部の人が、どこの誰なのかわかりません。受付終了時刻はブロックによって違うので注意しましょう。

## 試合当日（会場へ到着したら）

当日、会場へ到着したらまず受付をしましょう。

- 受付は、受付時間ごとに全選手が本部で出欠を届ければ完了です。
- 本部にきたら、「○ブロック○番○○中学校の○○○○○です。受付をお願いします。」  
と言います。
- 受付終了時刻までに受付できるよう、時間に余裕を持って集合しましょう。

## 受付が終わったら（大会中、待機について）

自分の試合がいつあるのか進行表を見て確認します。進行表は本部に掲示されます。この進行表を「オーダーオブプレイ表」といいます。

- オーダーオブプレイ表には各コートの「試合中」「待機1」「待機2」の選手が掲示されます。
- 試合が終わるたびに更新されます。  
※ブロックの小さい番号から順に試合が行われることが多いです。

## 待機2へ入ったら（ボール・スコアシートを受け取る）

- 本部にきたら、「チェックをお願いします。○ブロック○番○○中学校の○○○○○です。○番コートの待機2に入りました。」と言います。

- 若番（対戦相手より番号が小さい）の選手は本部へきて、ボール2球とスコアシートを受け取ります。  
※ボールは負けた選手にプレゼントされます。「敗者ボール」と言います。
- オーダーオブプレイ表を確認したら、本部前の机でスコアシートの上部（プレイヤー一名・所属等）を書いておきます。

#### 待機1へ入ったら（試合の準備）

- 自分が試合をするコートの近くに行き、コートをよく観察しておきましょう。  
※ウォーミングアップをしながら構いません。
- 前の試合が終わり次第すぐにコートに入ります。  
※原則、合図や放送などはありませんので自分で判断します。
- 5分以上遅れると罰則があります。
- 若番の選手は、審判にスコアシートを渡します。

## 試合中、試合後

#### 試合中

- 正しい対戦相手かどうか確認しましょう。
- わからないことや困ったことがあったら近くの役員またはロービングアンパイアを呼びましょう。
- カウントはサーバーが大きな声で言い、レシーバーはそれを確認する義務があります。大会で最も多いトラブルはお互いポイントがわからなくなる「ポイントトラブル」です。
- チェンジコートの時にスコアボードの得点を変えましょう。左側が若番、右側が遅番です。

#### 試合が終わったら（勝者は結果報告、敗者は審判）

- 勝者はスコアシートを持って、速やかに本部へ結果の報告に行きましょう。本部にきたら、「結果報告をお願いします。○番コートで試合をしていた ○ブロック○番 ○○中学校の○○○○ ですが ○一〇で勝ちました。」と言います。
- 敗者は試合をしたコートに残り、審判（SCU）をします。
- 敗者は試合球を持ち帰ります。ケースを忘れずに持ち帰りましょう。